

# 嘉永7年の東南海地震(二)

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

嘉永7(1854)年11月4日、大津波を伴って大地震が東南海の国々を襲いました。渥美半島では家屋や船、網などの損壊の他に海岸の山が海へ崩れ込むなどの大被害を受けました。市内では朝から夜まで13回も地震があり、5日にも南西の方角で雷のような大音が鳴って大地震が起こり、怪しき黒雲に覆われ、その後も昼夜無く余震が続きました。その結果、余震におびえる農民らは15〜20日間の仮小屋住まいとなりました。

中畑村では2、3軒が倒壊し、浄願寺の屋根が西方へ傾き、浜の常夜燈が倒れ、平坂村では太田金屋や廻船問屋の蔵が全壊または半壊し、泥水が噴出する噴砂が確認されています。矢作川の川中では1メートル近くも水が吹き上がり、「粟粥の煮え立つごとくであつた」と記されています。

被害は海岸部が甚大で、寺津村では「黒土吹き出し、海面より高さ5尺(1・5メートル)程の津波を7度ばかり打ちあげ」、73軒の「潰れ家」があり、大津波に襲われ海岸通りの人家が流出しました。一色村では120軒ほどが破損し、新田は残らず汐入となり、安休寺の門前まで海水が上り、橋も津波によって川を渡る船で押し倒されました。吉良町では饗庭村の塩田は海のようになり、村内の六右衛門の前まで津波が押し寄せました。

内陸部の被害は、丁田村で「村宮拝殿たおれ 破損家数不知」とされ、江原村では断層や地割れ、泥の吹き出しがあり、居室に大きな被害があったことが記録されています。

西尾藩は、6日より堤切所の水尾留などの復旧を始め、被災者に対しては「救い米」の救援を行いました。

# キッズアルバム



左右田 眺くん  
(今川町)

平成23年6月生まれ  
笑顔がかわいい眺くん  
☆お兄ちゃんと仲良く、  
元気に成長してね!



水野 愛梨ちゃん  
(羽塚町)

平成23年12月生まれ  
最近活発になってきた  
愛梨♡できることいっ  
ぱい増やそうね♪



白井 庵くん  
(寺津二丁目)

平成23年6月生まれ  
ぼく、いおり。食べる  
の大好き。兄にい、も  
っと大好き♡



神谷 優奈ちゃん  
(須田町)

平成23年12月生まれ  
歌が大好き。お外で遊  
ぶのが大好き♡元気い  
っぱい育ててね♡♡♡



倉内 菜那ちゃん  
(一色町)

平成23年10月生まれ  
体を動かすのが大好き  
な菜那。健康で思いや  
りのある子に育ててね。



槽谷 奏多くん  
(吉良町)

平成23年6月生まれ  
ねえねのマネが大好き  
!!これからも姉弟仲良  
く大きくなってね♡



稲垣 風羽ちゃん  
(一色町)

平成22年11月生まれ  
歌やダンスが大好きな  
女の子♡暖兄ちゃんと  
風羽はわが家の殿と姫。



蛭川 蓮央くん  
(菱池町)

平成23年6月生まれ  
わが家の元気の源。れ  
おスマイルで今日もパ  
ワ一全開だあ〜!!

